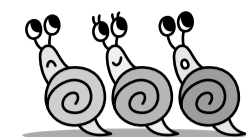


くらしの情報

Information for Residents
◎=対象、◇=内容、△=人数
●=費用、④=申し込み
☒=メール、☒=ホームページ
☎=問合せ先、☎=問合せ先+申込先



市への郵便物は、「〒610-0393 ○○課」で届きます。時間は24時間表記です。

お知らせ

外国人住民へ 住民票コードをお知らせ

7月8日(月)から、外国人住民にも住民基本台帳ネットワークシステム(住基ネット)の運用が始まります。対象者には住民票コードを簡易書留でお知らせしますので、大切に保管してください。また、希望者には住民基本台帳カード(住基カード)を交付します。写真付き住基カードは公的な証明書としても利用できます。⑤500円。70歳以上の人の写真付き住基カードは無料。市民年金課(☎64-1330)

幼稚園の保育料 減免制度があります

市は、経済的な理由で保育料の納入が困難な保護者のために保育料減免制度を設けています。市立幼稚園＝市内に在住する生活保護世帯または市民税所得割非課税世帯の保護者。私立幼稚園＝各幼稚園にある案内をご覧ください。各幼稚園にある申請書を在籍する幼稚園へ提出。学校教育課(☎64-1392)

おやつ?と思ったら 食品表示110番

近畿農政局は、食品表示の適正化のため、偽装表示や不審な食品表示の情報を受け付けています。買い物時に不審な表示を目にしたときは、電話で知らせてください。近畿農政局表示・規格課(☎075-414-9026。平日8時30分～17時15分(12時～13時を除く))

健康・福祉

介護者交流会

6月24日(月)13時30分～15時。社会福祉センター。在宅で介護する人。茶話会。無料。申し込み。社会福祉協議会(☎62-2222)

夏期くらしの資金 貸し付け

本市に住民登録し1年以上居住している世帯主で、暮らしに必要な生活資金・療育資金などが一時的に必要な人。夏期・歳末くらしの資金償還が済んでいない場合や、生活福祉資金・生活更正資金・生活保護を受けている世帯の人を除く。1

世帯10万円以内。7月1日(月)～5日(金)9時～16時(12時～13時を除く)に来所して申し込み。社会福祉協議会(☎62-2222)

認知症家族介護者の おしゃべりサロン

7月14日(日)14時～16時、中部市民センター。認知症の人を介護している人。介護の経験がある人。認知症勉強会・ミニコンサート。300円。申し込み。社会福祉協議会(☎62-2222)

催し・募集

子ども料理教室

7月26日(金)10時～13時、南山子どもセンター。市内に在住する小学生。京田辺市食生活改善推進員による昼食作り。先着15人。6月29日(土)13時から。来所して受け付け。南山子どもセンター(☎62-4458)



夏休み科学実験教室 光の不思議を感じよう

8月10日(土)11時30分～13時、高山サイエンスプラザ(奈良県生駒市)。小学生と保護者。カメラや距離計をつかって光の不思議を感じてみよう。各回30人。多数の場合は抽選。500円。夏休み科学実験教室。希望時間・氏名(フリガナ)・学校名と学年・郵便番号・住所。☒・☒・☒を書いて、7月1日(月)～22日(必着)に郵送。☒・☒。結果は7月31日(木)までに当選者へお知らせ。奈良先端科学技術大学院大学支援財団(〒630-0101 生駒市高山町8916-12、☎0743-72-5815、☒0743-72-5819、☒kagaku@science-plaza.or.jp)

気軽にできる はつらつ体操パートII

7月3日(木)10時30分～12時、女性交流支援ルーム。気軽にできるはつらつ体操パートII。介護予防でいつまでも自分らしい生活を。講師＝京田辺生活学校の木下静子さん

先着10人。無料。申し込み。女性交流支援ルーム(☎65-3709)

青少年国際交流 キャンプ

7月31日(木)～8月4日(日)、本栖湖青少年スポーツセンター(山梨県富士河口湖町)。小学校3年生～中学生。富士登山・テント設営・野外炊飯など。日本人80人。外国人20人。小学生65,000円。中学生75,000円。7月5日(金)まで。国際青少年研修協会(☎03-6459-4661)

けいはんな国際 子どもキャンプ

8月14日(木)～18日(月)8月21日(木)～25日(日)。いずれも4泊5日、生駒山麓公園ふれあいセンター・野外活動センター(奈良県生駒市)。小学校4～6年生。テニス・水泳・科学実験など。講師は外国人研究者・留学生。各回28人。多数の場合は抽選。40,000円。住所・氏名・連絡先・性別・学年・希望日程を、7月10日(木)までに☒・☒。けいはんな文化学術協会(☎95-5110、☒050-3156-1616、☒antares@kvc.keihanna.ne.jp)

けいはんな国際 中学生キャンプ

8月9日(金)～11日(日)、けいはんなプラザ(精華町)。2泊3日。中学生。宿泊研修。講師は外国人研究者。選学生。30人。多数の場合は抽選。35,000円。住所・氏名・性別・連絡先・学校名と学年を、7月10日(木)までに☒・☒。けいはんな文化学術協会(☎95-5110、☒050-3156-1616、☒antares@kvc.keihanna.ne.jp)

思春期相談「なごみ」

7月11日(木)10時15分～12時15分、女性交流支援ルーム。思春期の子どもを持つ保護者。上級思春期相談士の廣澤真奈巳さんによる、思春期の子どもについての相談。1人30分。先着4人。無料。申し込み。女性交流支援ルーム(☎65-3709)

市民音楽祭 出演者を募集

10月20日(日)10時30分から、同志社女子大学新島記念講堂。市内で活動する団体・サークル。合唱・合奏・軽音楽・オーケストラの発表。1人1,000円。学生は500円。申込書を7月13日(土)12時までに持参。京田辺市文化協会(中央公民館内、☎62-2552)▼音楽連盟・羽馬(☎63-3452)

普通救命講習

7月19日(金)9時～12時、消防署北部分署。10人。21日(日)9時～12時、消防署。15人。AED(自動体外式除細動器)を使った心



肺蘇生の講習。一定レベル以上の技術を習得した人には修了証を発行します。無料。前日までに申し込み。消防署(☎63-1125)▼消防署北部分署(☎65-0119)

市民ねっと楽学塾

7月23日(火)10時～11時30分、社会福祉センター。テーマ＝京田辺の明日を考える～まちづくりの視点～。講師＝市職員。先着50人。無料。まちづくり市民ねっと京田辺。河内(☎090-6753-2988)▼吉村(☎090-5974-4353)

訂正とお詫び

広報京たなべ6月1日号2面の「留守家庭児童会 夏休みの入会を受け付け」の中で、通学学区外の留守家庭児童会に通う小学校1～4年生と、小学校5・6年生の開設期間を「7月20日(土)～8月28日(木)」としていましたが、「7月20日(土)～8月27日(水)」の誤りでした。訂正してお詫びします。社会教育・スポーツ推進課(☎64-1394)

市は、お昼のひとときを音楽で楽しんでもらうため、市民ふれあいロビーコンサートを開きます。今回は、プロの演奏家によるバイオリンとピアノの二重奏です。どなたでも自由に鑑賞できますので、ぜひお楽しみください。日時＝7月16日(火)午後0時20分～0時50分。場所＝市役所2階市民ロビー。出演＝下城瑠五子・植村理一。曲目(予定)＝モーツァルト・デュオ、マルティヌー(マドリガルより)。問合せ先＝企画調整室(☎64-1310)

バイオリン・ピアノの二重奏をお届け ロビーコンサート

植村理一 (ピオラ) 東京藝術大学卒業。東京藝術大学管弦楽研究部講師・全国高校オーケストラ連盟審査員。

下城瑠五子 (バイオリン) 東京音楽大学卒業。(公財)ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉バイオリン奏者・日本クラシック音楽コンクール小学生部門東京大会の部本審査員。

市は、市内に火葬場がないことから、市民が死亡・死産し、火葬された場合に、火葬料の一部を補助します。補助額＝申請者が負担した火葬料から、利用した火葬場がある市町村の住民が負担する火葬料を差し引いた額の2分の1(以下図)。上限は3万円。申請方法＝環境課からホームページにある火葬料補助金交付申請書に、火葬許可証・火葬料の領収書(写し)を添え、火葬許可日から6カ月以内に申請してください。申請・問合せ先＝環境課(☎64-1336)

補助額の算定式

①負担した火葬料 - ②火葬場がある市町村の住民が負担する火葬料 × 1/2 = ③補助額

(例)宇治市斎場で火葬する場合(大人)

① (70,000円 - 10,000円) × 1/2 = 30,000円

火葬料を一部補助 許可日から6カ月以内に申請を

消火栓標識に識別番号

緊急通報に役立てて

消防本部は、事故や火災が起こったときに、誰でも簡単に正確な場所を通報できるように、市内513カ所の電柱などにある消火栓標識に、識別番号の表示を進めています(=写真)。万一、事故や火災を見かけたときは、近くの消火栓標識の番号を伝えてください。消防本部が素早く現場を特定し、出動します。あなたからの迅速な一報が、大切な命と財産を守ります。ぜひ活用してください。



運用開始日＝7月1日(月) 問合せ先＝消防署(☎63-1125)

子育てを応援 利用には会員登録を

ファミリーサポートセンターは、子育ての助けを貸してほしい人(おねがい会員)と、子育ての助けを貸したい人(まかせて会員)の登録を募集しています。サポート内容・会員登録の説明・講習会を開きます。仕事と育児を両立させ、安心して子育てするための出会いの場として活用します。希望者には託児があります。問合せ先＝京田辺市ファミリーサポートセンター(☎62-1175)

ファミリーサポートセンターは、子育ての助けを貸してほしい人(おねがい会員)と、子育ての助けを貸したい人(まかせて会員)の登録を募集しています。サポート内容・会員登録の説明・講習会を開きます。仕事と育児を両立させ、安心して子育てするための出会いの場として活用します。希望者には託児があります。問合せ先＝京田辺市ファミリーサポートセンター(☎62-1175)

日本人女性の14人に1人が乳がん 治療のキギは早期発見

市は、乳がん検診の二次募集を行います。日本人女性の14人に1人がかかる乳がん。乳がんは、早期に発見すれば治る可能性の高い病気です。自分はもちろん家族のためにも、この機会に受診しましょう。検診期間＝▼集団検診(保健センター)…8・9月▼個別検診(田辺中央病院・京都八幡病院(八幡市))…10月～平成26年1月。30歳代は集団検診のみです。対象＝市内に在住する次のいずれかに該当する女性。▼30歳代(昭和49年4月1日～同59年3月31日生)▼40歳以上(昭和49年3月31日以前生)で、昨年度、市の乳がん検診を受診していない。検診内容＝問診・視触診・保健指導・マンモグラフィ(40歳以上のみ)費用＝▼30歳代…無料▼40歳代…600円▼

50歳以上…400円。市民税非課税世帯・生活保護世帯などは、7月10日(木)までに申請すれば費用を免除します。申込方法は来庁か、はがきに「乳がん検診希望」、住所、氏名、生年月日、電話番号、集団・個別検診のいずれかを書いて郵送してください。しめきり＝7月10日(木)(必着)。申込・問合せ先＝健康推進課(〒610-0393(住所不要)、☎64-1335)

住宅用火災警報器 設置・点検しましょう!

すべての住宅には、住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。大切な命や財産を守るため、寝室・階段・台所などに設置し万が一の火災に備えましょう。すでに設置している場合は、1カ月に1回または3日以上留守にしたら正常に作動するか点検しましょう。

※消防署から販売・点検業者を派遣することはありません。

京田辺市消防本部 TEL63-7826